



阪上市長の滞納問題で揺れた6月議会。6億3000万円の増額補正予算と、男女共同参画センター条例・看護専門学校条例改正など39件の議案を可決して終了しました。市民の信頼を取り戻すため、市政を見守る議員としてしっかり頑張っていきます。

### 阪上善秀市長の税等滞納行為に関し、市民に対する市政の信頼回復等を求める決議

「本年6月定例会開会中に、阪上善秀市長の公共料金をはじめとする市税等の滞納の事実が明らかとなった。すでに完納したとはいえ課税等の権限主体である現職市長自身による滞納の事実は、市民に対する、市政の信頼を著しく損ねる結果となったことは誠に遺憾である。本市議会は市政の信頼回復に向け邁進されるよう強く求めるものである。」



マスコミ報道の嵐のなか開かれた予算特別委員会

### 総務常任委員会

男女共同参画センターの指定管理者にかかる条例改正について。

利用者へのサービス向上を  
選定委員に公募市民も入れること  
職員の専門的能力が発揮できる環境を  
自治体が当該業務に関するノウハウを  
失うことがないように  
政策上の連携や意思疎通を  
責任の所在の明確化が必要  
人件費の確保を

### 予算特別委員会

《質疑》

「こども条例」について

子どもが権利の主体である。「子どもの権利条約」の基本理念が生かされるのか。

答弁

宝塚市次世代育成行動計画にも子どもの権利擁護の確立がうたわれており、認識している。

「若者就労支援」の現状は

答弁

勤労センターに相談コーナーを設置。

ノート等の相談に接し、様々な実態が見えてきた。今後精神面や福祉面でのカウンセリングも検討したい。

《要望》

市長の滞納問題。選挙に出る限りは基本的な市民の義務は果たすことが当然。

「保育所民営化」

子どもの最善の利益確保。保護者との信頼の積み重ねが重要。

就学援助を受ける家庭が増加。子ども達が安心して学ぶことができる支援を。

地域児童育成会の待機児対策。障がいがある子どもも安心して過ごせる支援を。

公立幼稚園。5歳児就園希望者は全員受け入れるという方針を守ってほしい。

《予算案の採決》

北野が会派を代表して討論。

「宝塚音楽学校旧校舎利活用事業については、市が責任をもって阪急との協力関係を構築し、人的・物的支援をとりつけることを条件に賛成する」としました。

## 活 動 ト ピ ッ ク ス



5月18・30日、6月4日の3日間「教育基本法」問題キャンペーン活動で宝塚市内を走り、駅前やスーパー前での街頭演説とビラ配布を行いました。

ますます、競争社会がすすむなか、保護者の社会的地位や経済的理由で、子どもたちの教育を受ける機会が奪われ、格差が拡大しようとしています。教育基本法が「悪い」から子どもの問題が起こるのでしょうか。子どもの悩み、不安を解決するのは、今の教育基本法を学校に生かすことではないでしょうか。

子どもたちの未来について、教育について、みんなで話し合いましょう。



4 / 2 1 新任教職員歓迎ボウリング大会

発行人 北野 さと子

連絡先

〒 665-0034 宝塚市小林 2 丁目 12-27-209

Tel&Fax 0797-73-4556

ホームページ <http://www.kitanosatoko.com/>

## 政策研修会へ参加

5月14～15日

滋賀県長浜市にて

民主党近畿ブロック地方自治体議員フォーラム

5月21日

東京・永田町民主党本部にて

女性議員ネットワーク会議



鳩山由紀夫幹事長とツーショット

## 市民と議員のネットワークづくり

### 市民ネット・宝塚 第5回「駅前議会」

開会中の9月議会議案をもとに模擬議会形式で行う予定です。

日 時：9月10日(日)

13:30～15:30

場 所：宝塚ホテル「翡翠の間」

参加費：500円(コーヒー代)



小山・寺本・北野・江見議員